

社会医療法人財団大和会 広報誌

大和会 だより

vol. **110**

2017.1.4 発行(創刊:1999年1月/隔月発行)

新春
特別号



年頭所感

佐藤 光史

大和会 理事長
東大和ケアセンター 施設長

野地 智

東大和病院 院長

高橋 毅

武蔵村山病院 院長

神楽岡 治彦

東大和病院附属
セントラルクリニック 院長

森 清

在宅サポートセンター長





ついで
初春
お慶びを
申し上げます

平成二十九年

明けましておめでとうございます。今年の干支は酉（とり）です。酉年の人は頭の回転が早くプライドが高く仕事をそつなくこなすとのこと。社会医療法人財団大和会も酉年にあやかり、プライドを持って仕事をこなしてゆきたいと思っております。

大和会は「生命の尊厳と人間愛」を理念として、地域の皆さまに信頼される医療・福祉を目指し努力してまいりました。わが国の急激な高齢化に対し、厚生労働省は「お家に帰ろう」というスローガンのもとに急性期のベット数を大幅に削減し、介護老人保健施設・在宅・療養病床などの慢性期のベット数を増やす方向に舵を切っております。大和会は急性期の高度先進医療から慢性期医療全てにわたり発展させております。2年前には東大和病院附属セントラルクリニックをオープンいたしました。昨年は東大和病院で外来部門の改造、剖検室や細菌検査室などの新設を行い、昨年11月には2台目の血管造影装置を導入いたしました。武蔵村山病院も医療の拡大に向け昨年11月に増築棟を竣工し、外来部門や手術室の増設、内視鏡センターなどの拡充を進めております。今後もこの地域の健康と福祉の発展のため、また東大和病院の新病院建設に向け職員一丸となって努力して参ります。本年も皆さま方の益々のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



社会医療法人財団大和会 理事長
東大和ケアセンター 施設長

佐藤 光史

さとう こうし ● 北海道大学医学部卒業後、聖路加国際病院、北里大学医学部外科学教授、ニューヨーク州立大学・ピッツバーグ大学を経て現職。プライベートでは、トライアスロン、スキーなど、四季折々のスポーツをこなすスポーツマンでもある。4人の息子がいる。



東大和病院 院長
野地 智

「2025年問題」に向けた劇的な変化の中、財源の確保はもとより、医療・介護資源の適正な配分や質向上の仕組みづくりが課題としてあげられています。診療報酬マイナス改定、消費税増税、医療法改正、7対1入院基本料を届け出る病院の絞り込み、地域医療ビジョン、地域包括ケアシステムなどがそれに当たります。東大和病院は、「連携なくして機能分化なし」をテーマとして掲げ、地域医療ビジョンや地域包括ケアシステムに取り組めます。2016年11月に2台目の血管造影装置を導入したことに伴い、血管内治療の充実や治療の低侵襲化を図り、更なる機能の向上を目指してまいります。また、昨年3月に地域医療支援病院も取得いたしました。今後も地域医療機関と、より一層密に連携し、皆さまにより安心・安全で質の高い医療を提供できるよう努めてまいります。

のじ さかし ● 名古屋大学医学部を卒業後、東京女子医科大学循環器外科学教室に入局。専門は心臓血管外科。2015年4月より現職。



武蔵村山病院 院長
高橋 毅

武蔵村山病院の最大のイベントは、念願の増改築工事が今年5月までに完了し、6月1日から新しい体制での運用が開始されることです。開院以降「外来待ち時間が長い」、「診察時間が短い」などのお言葉をいただくことが多かったのですが、今回の増改築により、診察室、検査室、手術室等が拡充されることから、これらの問題が改善されるものと考えております。

今後とも職員一同、地域・市民のための病院という立場を忘れず、地域医療体制の整備・充実のために努力してまいります。市民の皆さまには、末長く変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

たかはし つよし ● 北海道大学大学院医学研究科（第一外科）を修了後、米国オハイオ州 CCF・人工臓器研究所、北里大学外科を経て、現職。一応、軽登山と園芸が趣味だが、最近は足腰が弱くなり遠出は自粛中。



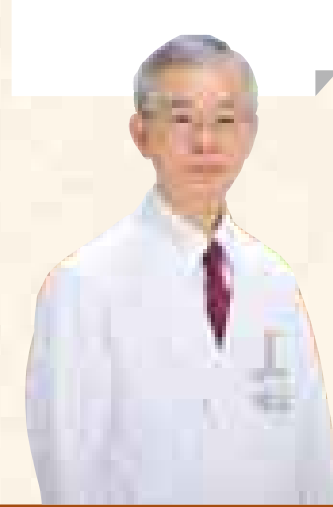
東大和病院附属
セントラルクリニック 院長
神楽岡 治彦

外来診療では、開院当初より、専門医による専門外来を中心とした診療に努めてまいりました。昨年は、乳腺科を新たに設け、近年増加している乳がんへの最善の診療が可能となりました。

健診センターの人間ドックでは、昨年は「人間ドック全身コース」や「肺がんドック」を新設いたしました。当クリニックの優れた医療機器を活用し、ドックの内容の充実を図り、数多くの方にご利用いただきました。

本年も、東大和病院および周辺医療機関との密な連携を継続していきます。地域の皆さまに最適な医療を提供するとともに健康維持のお役に立てるクリニック、快適に受診できるクリニックを目指し、職員一同努力してまいります。

かぐらおか はるひこ ● 鳥取大学医学部卒業後、東京女子医科大学第一外科（胸部外科）に入局。呼吸器、循環器疾患の診療に従事。国立療養所東長野病院を経て、1998年9月東大和病院（呼吸器科）入職。



在宅サポートセンター センター長
森 清

今年は「連携から統合へ」のスローガンを掲げます。

2017年から在宅医療介護連携拠点事業がはじまり、まずは武蔵村山市で、新しく建てられた武蔵村山病院別館の2階に設置されます。続いて東大和市でもはじまり（2カ所の地域包括支援センター内に設置）、当法人では東大和市ほっと支援センターなんがい内に設置します。

医師会・市役所・市内事業所・病院や施設などと連携し、介護・福祉・医療の連携を進展させ、統合されたシステムにより、街づくりに貢献いたします。東大和市地域包括ケア推進会議や武蔵村山市在宅医療・介護連携推進協議会と共同して、大和会医療圏が理想郷となることを目指します。

もり きよし ● 北海道大学医学部卒業後、沖縄県立中部病院ハワイ大学卒後研修課程修了。ハーバード大学医学部フェロー等。時間を見つけては教会で賛美歌を歌っておられるとのこと。



武蔵村山病院は
さらなる診療機能の充実や
医療の質の向上を目指し

2017年2月に
「武蔵村山病院 別館」を
オープンいたします

1階は外来の拡充を、
2階は地域医療・介護支援を
中心とし、将来を見据えた別館を
新設する運びとなりました

その一部をご紹介します

「連携センターみらい」が 果たす役割

いまだかつて経験したことのない少子高齢化社会が迫り、増大する社会保障費により、予算が逼迫するこの国において、スケールの大きな医療改革が進められています。病院単体で独立して存在できる時代は終わり、病院は病病連携、病診連携を強化し、機能に応じた病院、病棟運営が必要となりました。

また、病院は地域の協力スタッフと情報を共有しながら、外来および入院中の一人ひとりの患者さまに関わる医療と介護サービス内容を改善し、必要に応じた高いサービス内容に適應することが求められています。かかる現状を鑑みながら、当院でも必要に応じて部門を増強してまいりました。



武蔵村山病院 副院長／内科
かとり まさみち
鹿取 正道

このたび武蔵村山病院に新設された別館の2階に、種々の機能を有する7部門が集結した「連携センターみらい」を開設いたします(右図)。各部門がワンフロアに集結することにより、入院前・後の紹介・転院連携、退院調整連携、退院後のサービス連携に関する様々な情報を共有し、効率よく利用することが可能です。さらに患者さまの問題に対して、より迅速かつ適切な対応ができるようになりました。

さらに在宅医療介護連携支援センターは、武蔵村山市委託のセンターとして、地域に散らばる医療ネットワーク並びに、介護ネットワークで生じた問題を調整しながら解決する働きや、ネットワーク自体の構築、地域の問題点の解決などを通じて、地域全体の「住みよい街づくり」を進めていく役割を期待されています。

「連携センターみらい」を通して、武蔵村山病院は地域に根ざした病院として、さらに一層の努力をしております。「連携センターみらい」をご承知おきいただくとともに、引き続き、皆さまのご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

「連携センターみらい」の機能

医療連携室 病院連携機能の強化	東京都 指定
総合支援相談センター 入院患者の 医療・介護サービスを調整	認知症疾患 医療センター 認知症診療を支援
医療福祉相談室 病気や怪我に伴って生じる 様々な福祉相談	武蔵村山市 委託
東大和訪問看護ステーション 武蔵村山サテライト 居宅介護支援事業所 武蔵村山病院 ケアサポート	在宅医療介護 連携支援センター 地域全体の 医療介護連携を調整
在宅での 医療・介護サービスを提供	

武蔵村山病院 別館が完成しました



別館を新設した目的

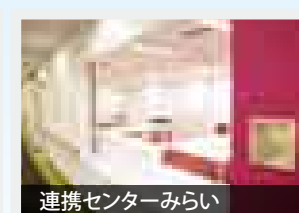
1. 患者さまの待ち時間の短縮と外来機能の拡充を図ることで、環境を整備します。
2. 在宅部門、医療相談部門、連携部門、在宅医療、介護連携、認知症対策推進の拠点として、地域医療を支援します。
3. 健康診断の時間短縮やプライバシーの確保に努めるなど、市民のみなさまのニーズにお応えします。



東側からみた武蔵村山病院の鳥瞰図。赤枠内が増築された別館。



健診センター



連携センターみらい

2F 健診センター 連携センターみらい

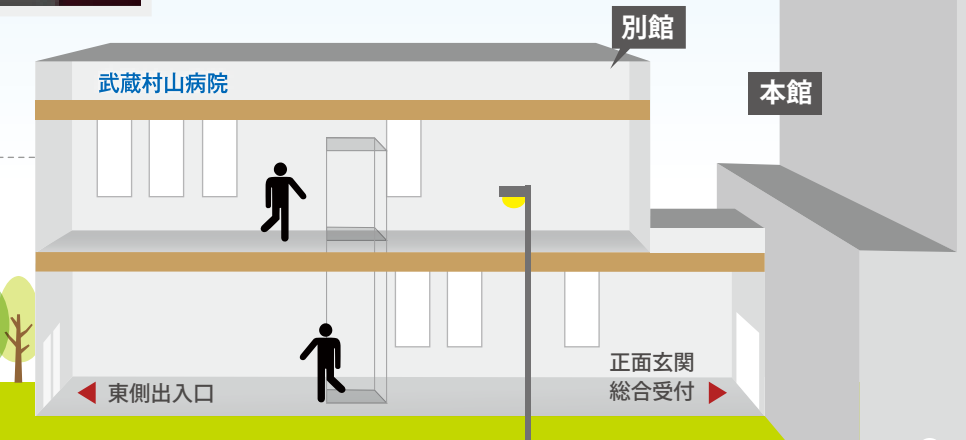
左：明るく落ち着いた健診センター
待合スペースも過ごしやすくなりました
右：6部門が集結した「連携センターみらい」

1F 外来診療フロア

外来の診療スペースを拡張
待ち時間の短縮を図りました



受付カウンター





「金目鯛と大根の
みかんあんかけ」

- 



受診時		2週間後		その後	
朝	アテノロール 50mg エナブラプリル 5mg アスピリン 100mg	朝 エナブラプリル 5mg アスピリン 100mg	朝 エナブラプリル 5mg アスピリン 100mg アムロジピン 5mg	7種類、1日3回から 3種類、朝1回に簡便化	
朝・夕	ニフェジピン 各10mg ニコランジル 各5mg	朝・夕 ニフェジピン 各10mg ニコランジル 各5mg			
寝る前	クロナゼパム 3mg アゼパム 15mg	79歳男性。高血圧、狭心症、脳梗塞症、右顔面チックに対する処方を受けていた。2週間前に息子と同居するようになってから、起床時、歩行時のふらつきが出現。			

お薬手帳をもち、かかりつけの薬局をつくること、そして、ちゃんと説明をせず、具合が悪くなくても薬を替えてくれない医者を避けることが、患者さんのまずやるべきことです。

数字で見る医療

The Number appeared in Medical Service

受けている検査や診察にまつわる数字、
あなたはどれくらい知っていますか？
意外と知らない医療に関わる数字をご紹介します！

透過と遮へい

東大和病院 放射線科
診療放射線技師 久和 泰介

放射線は「透過」という性質をもち、物質中をスルスルと通り抜けます。どんな物質も通り抜ける印象を抱きがちですが、放射線は物質を進行中に相互作用という現象を生じて透過性を失い、やがて停止します。物質の密度が高くなると相互作用が生じやすくなり、透過しづらくなります。人体の部位や組織による透過性の違いを利用して、X線撮影やCTといった検査は行われています。

高い密度の物質で放射線を遮ることができ、これを「遮へい」といいます。放射線には α (アルファ)線・ β (ベータ)線・ γ (ガンマ)線・X(エックス)線など多くの種類があります。医療で一般に用いられるX線は厚い鉛等で遮へいすることが出来ます(下図)。X線を用いた検査を行う場合、検査室内に立ち入る介助者や医療従事者は鉛等の材質で作られたエプロン等の防護衣を用いて、患者さまから跳ね返ってくるX線(散乱線といいます)を遮へいし、被ばくから身を守ります。検査室の壁も鉛等によって覆われており、放射線漏れを防ぐ造りとなっています。検査室外への漏えい線量は法令に基づき1.3mSv/3ヶ月以内に管理するよう義務付けられています。

我々、診療放射線技師は医師の指示のもと、患者さまにとって適正な放射線量で安全に検査が行えるよう、被ばく低減に努めています。

P.14で防護衣について取り上げていますので、ご覧ください。

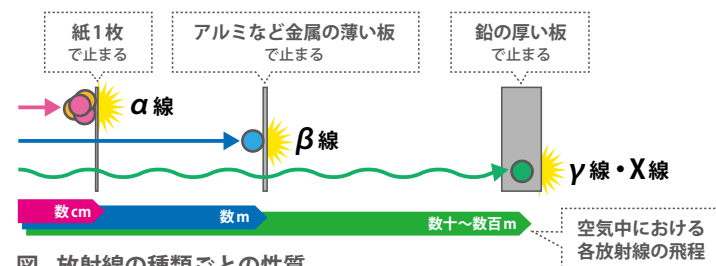


図. 放射線の種類ごとの性質

翻訳家の柳瀬尚紀『日本語は天才である』を興味深く読みました。その一節に「日本語は、無文字の自分をまるごと（板倉注：当時の日本のコトバの全体を）漢字に翻訳していったのです」とあり、続いて現代中国の外来語辞典『**汉语外来词词典**』に触れ、「中国の外来語辞典には、すでに中国語として定着した和製漢語が九百語近く収録されています。その中には、共產主義（現代中国の簡体字では**共产主义**）や共鳴（**共鸣**）、入口や出口や簡單（**简单**）など、ふつうの会話に使われそうな言葉も少なくない。その会話（**会话**）もまた、この辞書には日本製であると記されています」と記載し、さらに「日本語は漢字に倣（なら）って文字を作りました。国字と呼ばれます」と追記しています。そこで、今回は国字の中から医学用語「腺」のお話です。

思尔宇
mi · ru · ji

文字の背後には
文字以前の悠遠なコトバの時代の
記憶が残されている



国字
(和製文字)

桢·駉·鱗

「腺」は「月（にくづき・つき偏）+泉（セン・いずみ）」から成る会意文字です。「泉」は、崖の下から流れ落ちる水の象形で、後漢時代の字書『説文解字』には「水源なり。水が流れ出して川を成す形に象（かたどる）」とあり、源泉（わきみず）を表しています。つまり、肉と泉で構成された「腺」は、体液を分泌する意味を泉にもたせたもので、リンパ腺、甲状腺、唾液腺、涙腺、乳腺などのように、動物の体で特有の物質を分泌する器官を表す文字といえます。

この「腺」は、江戸時代後期の日本の蘭方医・宇田川玄真が使い始めた国字（日本で作られた文字）ですが、現代中国でも使用されているとのこと。

ちなみに、制作年代は前後しますが、櫛（さかき）、峠（とうげ）、躰（しつけ）、畑（はたけ）、鱈（たら）なども国字の例としてあげられます。

参考文献：柳瀬尚紀『日本語は天才である』（新潮文庫）

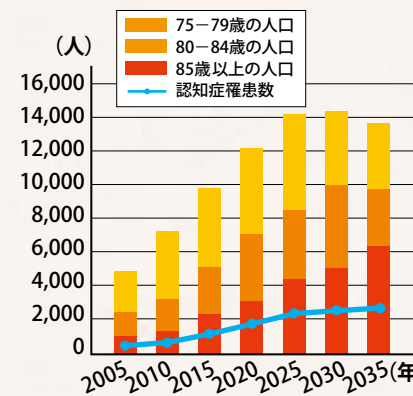


図1. 東大和市の75歳以上の人口増加と
認知症罹患数推定

認知症の方、急増中

東大和市内の高齢者数が急増中ですが、そこから推定される認知症の方の数も急増中です(図1)。武蔵村山市もほぼ同様の傾向です。「リハビリかわらばん」第34回から14回にわたり

「認知症の人が自らの言葉で語る姿勢を積極的に発信」することを、政府は新オレンジプランで定めました。社会の一員として認知症の方々を受け入れるニーズも需要も明確にすることが求められる時代になったのです。

認知症の人と共に歩むまちづくり
 まちぐるみでまちづくりをめざします

リハビリテーション
かわらばん

第 48 回

在宅サポートセンター
センター長

医師
もり きよし
森 清

様々な専門家が関わっていることを示しました。大和会は、大和会を超えて、市民・市内三師会・多職種と連携を強め、認知症の方々の住みやすいまちづくりをめざしてまいりました。

生活者支援の視点

認知症の方と、その方々を支えるご家族をサポートするためのケアラースカフェやレスパイト入院ができる地域包括ケア病棟もできました。東大和病院も武蔵村山病院も認知症疾患医療センターになり、市民とともに認知症を支える決意を示しました。

初期集中支援チーム（早期発見）

平成30年までには市内に初期集中支援チームが結成され、対応に窮してい

る。近所やご家族の方々を支援できる体制が充実される見込みです。

糖尿病対策（予防）

さらには、認知症の予防も大切です。とくに糖尿病の罹患率を下げるのが必須であることを政府も認めております。より健康で、文化的で、多くの病気を持たずに生活できるようにしたいものです。そのための対策もまた、市民・多職種・大和会・市役所の協働が求められていると思われます。

糖尿病対策（予防）

さらには、認知症の予防も大切です。

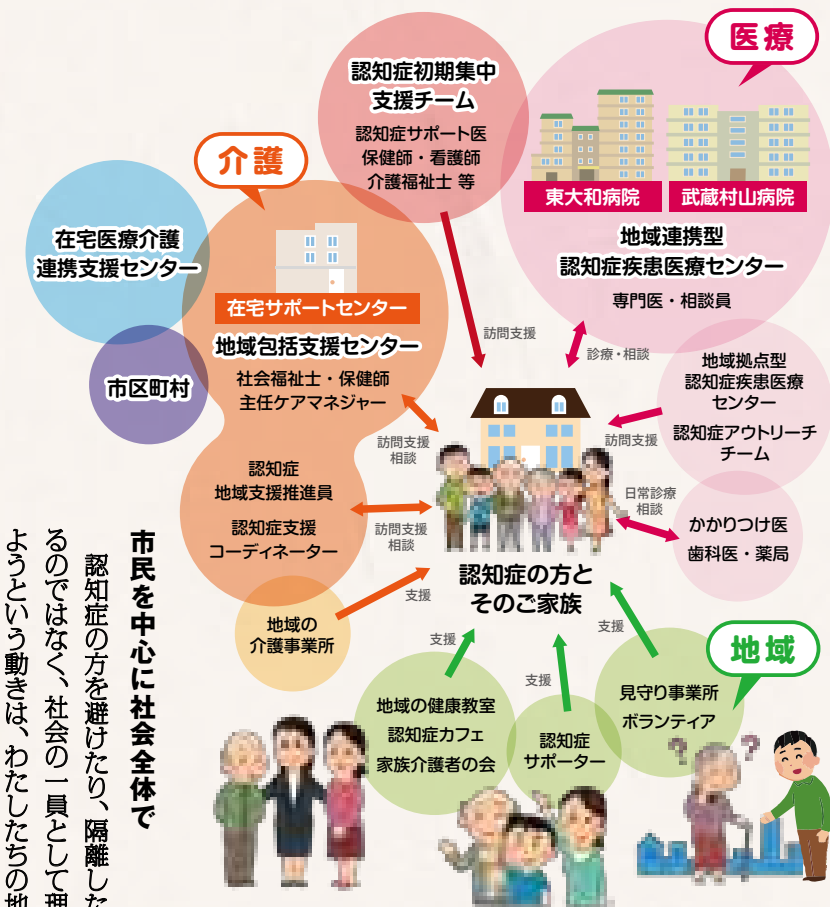


図2. 市民を中心に社会全体でサポート



東大和病院と武蔵村山病院の2施設合同で「MOA美術館児童作品展」入賞作品の展示を行います。
ぜひご来場ください。（主催：公益財団法人 岡田茂吉美術文化財団）

「すこやか健康相談室」をご存知ですか？ 在宅サポートセンター

毎月第4月曜日に、いなげや東大和店で、東大和訪問看護ステーションの看護師が、身体について気になりなことや介護に関する不安・心配事などのご相談を無料で行っています。店内のポスターが目印です。お買いもの際には是非お立ち寄りください。お待ちしております。

「すこやか健康相談室～やってみよう健康習慣～」

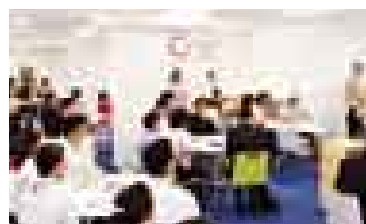
日 時	2017年1月23日(月) 午前10時～12時 ※毎月第4月曜日
場 所	いなげや東大和店(東大和市南街5丁目3-1)
問い合わせ	東大和訪問看護ステーション TEL.042-567-4134



開催の様子

「第5回 めだかの学校 ～多職種交流学習会～」を開催します 在宅サポートセンター

国が推進する地域包括ケアシステム構築に向けて「顔の見える連携を図り、医療や介護に携わるそれぞれのプロが一丸となり、地域を支えていきたい」との思いから、村山大和診療所主催で企画した学習会の第5回を開催します。職種を問わず、皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。



開催の様子

「めだかの学校」開催概要

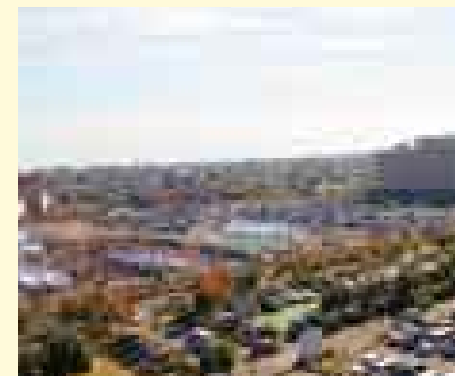
日 時	2017年2月14日(火) 午後3時～4時45分(受付開始：午後2時30分～)
場 所	大和会 福利厚生施設 C3 (シースリー)
テーマ	1.おひとりさまの葬儀事情 講師：(株)セレモア 儀式・式典指導担当責任 葬祭ディレクター技能審査官 朝長 廣太郎 2.わたしたちがお家でやっている医療行為のあれこれ 講師：村山大和診療所 医師 岩城 裕子
問い合わせ	村山大和診療所 TEL.042-562-5738



「ウォーキングイベント」&「Food（風土）グランプリ」に参加・協力しました 武蔵村山病院

2016年11月12日(土)に行われた武蔵村山市商工会主催のウォーキングイベントに、武蔵村山病院の新人スタッフを中心に40名が参加しました。

また同時開催の武蔵村山市ならではの食品を結集した食の祭典「Food（風土）グランプリ」には、武蔵村山病院のオリジナルキャラクター「5Sレンジャー」も出動し、子ども達に大人気！来場のみなさまに、血糖測定やマスクの配布を行いました。



Food（風土）グランプリは武蔵村山病院に隣接するイオンモールむさし村山の駐車場で開催



スタッフもウォーキングに参加



血糖値を手軽に測定



5Sレンジャー出動！

外出・お茶会を実施しました 東大和ケアセンター

東大和ケアセンターでは月に1度、数名のご利用者さまと一緒に「外出・お茶会」を実施しています。今回のお茶会は、2016年11月30日(水)に開催しました。

慣れ親しんだ施設を離れ、近隣のレストランでゆったりとお茶とスイーツを楽しむひととき。「今までで一番おいしかった」「最高の時間だった」とご利用者さまから好評でした。



レストランでのお茶会開催の様子

読売新聞「病院の実力」に掲載されました 東大和病院

2016年12月4日(日)発行、読売新聞の朝刊「病院の実力 多摩編106・肝臓がん」において、東大和病院 消化器センターが行っているラジオ波治療、肝動脈塞栓療法などの治療実績が紹介されました。

皮膚の表面から針をがんに刺し電流を流して焼く「ラジオ波焼灼術」、がんに栄養を供給する肝動脈を塞ぐ「肝動脈塞栓治療」などについて、実績を評価されました。

全手術※(人)	6
ラジオ波治療(人)	9
肝動脈塞栓療法(人)	29

病院の実力「肝臓がん」

主な医療機関の2015年治療実績(読売新聞調べ)より

※開腹手術と腹腔鏡手術の合計人数
(他のがんから転移した肝臓がん含む)



大和会 公開医学講座
予約不要・参加無料

「どうして病気になったのだろう?」「こんなことが知りたい!」など、様々な疑問にお答えするため専門医などによる公開医学講座を毎月開催しています。
<http://www.yamatokai.or.jp/public/lecture/> @yamatokai_tw

1/7土 第219回 専門医が教える乳がん講座 ～ここまで進んだ早期発見から治療～ 東大和病院 乳腺科 医師 松尾 定憲	3/4土 第221回 よくわかる! いま増えている尿路結石 武蔵村山病院 泌尿器科 医師 大川 あさ子
2/4土 第220回 胆石 ～内科的治療と外科的治療～ 東大和病院 消化器科 医師 寺井 潔	4/1土 第222回 知っていますか? ポリファーマシー ～そのおくすり、飲み始めたきっかけ覚えてますか?～ 武蔵村山病院 薬剤師 小澤 礼奈

後援：東京都多摩立川保健所／東大和市／武蔵村山市／公益社団法人 東大和市医師会／一般社団法人 武蔵村山市医師会

社会医療法人財団 大和会 施設のご案内

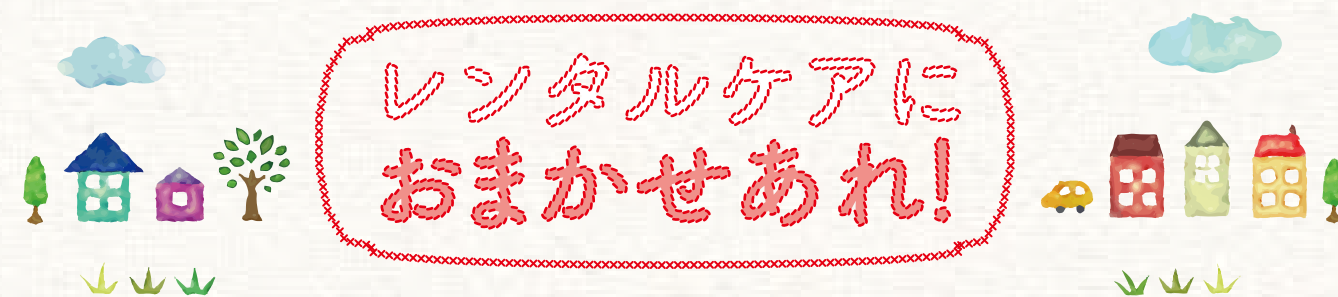


社会医療法人財団 大和会 理念
「生命の尊厳と人間愛」

基本方針

1. 私たちは、利用者さまの権利を尊重し、誇りと責任を持って「利用される方がたのために」を心がけます。
2. 私たちは、急性期医療から在宅介護まで一貫して、常に温かく、質の高いサービスをめざします。
3. 私たちは、保健・医療・福祉水準の向上のため、専門知識の修得や技術の研鑽につとめます。

東大和病院 207-0014 東京都東大和市南街 1-13-12 TEL. 042-562-1411	村山大和診療所 207-0014 東京都東大和市南街 2-49-3 TEL. 042-562-5738
武蔵村山病院 208-0022 東京都武蔵村山市榎 1-1-5 TEL. 042-566-3111	東大和訪問看護ステーション TEL. 042-567-4134 指定居宅介護支援事業所 東大和病院ケアサポート TEL. 042-567-8308 指定訪問介護事業所 東大和ヘルパーステーション TEL. 042-567-8305 東大和訪問看護ステーション 武蔵村山サテライト TEL. 042-566-3575 指定居宅介護支援事業所 武蔵村山病院ケアサポート TEL. 042-566-3476
介護老人保健施設 東大和ケアセンター 207-0014 東京都東大和市南街 1-13-1 TEL. 042-566-6631	村山大和レンタルケアステーション TEL. 042-567-8310 東大和市高齢者ほっと支援センターなんがい TEL. 042-566-8133 武蔵村山市北部地域包括支援センター TEL. 042-516-0062
東大和病院附属 セントラルクリニック 207-0014 東京都東大和市南街 2-3-1 TEL. 042-562-5511	



レンタルケアにおまかせあれ!

在宅サポートセンターの村山大和レンタルケアステーションでは、介護用品のレンタルや販売を行っております。介護用品のご相談やご要望にお応えいたします。

case 4

「ベッドからの起き上がりが大変で、困っています」

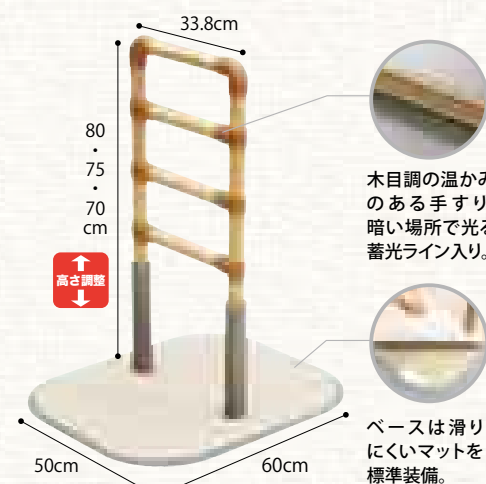
最近、筋力の低下が目立ち、ベッドからの起き上がりが困難になってきました。介護ベッドを利用するのはまだ早いと思っていますが、ベッド柵のようなつかまるところがあると助かります。やはりベッドを交換しないといけませんか?



そのお悩み… **置き型手すり**で解決しましょう!

- ✓ ベッドや、ソファに差し込んで、すぐに手すりとして使える
- ✓ 敷布団にも非常に高い効果があり、起き上がりを安全にサポート
- ✓ 置き型なので移動可能、広い場所でも中継手すりとして最適
- ✓ 玄関のあがりかまち用もあり、工事不要で安心・安全!

幅・高さなどバリエーションが豊富です!

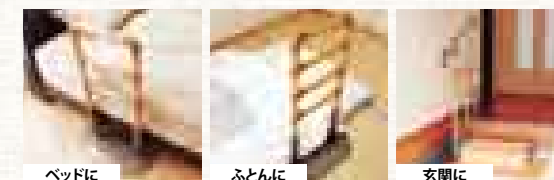


木目調の温かみのある手すり。暗い場所で光る蓄光ライン入り。

ベースは滑りにくいマットを標準装備。

特長

- ▶ 置くだけでベッド・ふとん等からの立ち上がり動作の際にひざ・腰に負担を掛けずにお手伝い。
- ▶ 室内の要所に自由に置けるので安心。
- ▶ 玄関用もあるので、玄関での転倒予防に効果大!



幅広ベースで抜群の安定感。幅・高さなどバリエーション豊富にご用意しています。

料金 1ヶ月のレンタル料金(介護保険適用の場合)

1 割負担	200 円～	2 割負担	400 円～
-------	--------	-------	--------



矢崎化工株式会社
たちあつぷ CKA-01-1

お問い合わせ



042-567-8310



042-567-8334



<http://yamatokai.or.jp/supportcenter/service/rental/>
ホームページ上からのご相談も承っております



他にも多数の介護用品を取り揃えています!お気軽にご相談ください



山村 貴紀

守屋 祐毅

focus

モノの形から見る

ものが生まれた理由についてフォーカスするコラム。

医療機器の形は、人体やその用途と密接な関係にあるはず…

No.11 X線防護衣

英名: X-ray protective equipment

X線撮影時に、診療放射線技師が着ている
エプロンをご存知ですか？

見えない「放射線」から身を守るX線防護衣に
フォーカスしてみましょう。

なぜ着るの？

「数字で見る医療」(P.8) でご紹介したように、放射線を用いた検査をする時は、X線防護衣を着用します。X線は被写体の中に入ると、その一部が物質に衝突し方向を変えます。この方向が変化したX線を散乱線と呼びます。

X線防護衣は、まわりに飛び散った散乱線から身を守るものです。散乱線はX線防護衣の隙間から侵入し被ばくすることがあるため、身体のサイズに合った防護衣を着用することが重要です。

防護衣の種類と特徴

一定量の被ばくをすると、さまざまなリスクを負います。そのため、手術や検査に応じて、被ばくする可能性のある部分を専用の防護衣で守ります。



防護衣の構造

内部は鉛を含んだシートが層状に重なった構造をしています。
防護衣の遮へい材含有量は鉛当量[mm Pb]という値で表記され、エプロンであれば0.25・0.35・0.50[mm Pb]といった含鉛量のもので一般に用いられます。



メガネ

水晶体は放射線に弱い組織のひとつで、被ばくが多くなると放射線白内障になるリスクがあるためメガネで防護する

ネックガード

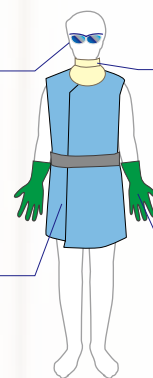
甲状腺は放射線に弱い組織のひとつであり、放射線による被ばくで甲状腺障害を起こしやすいので頸部を防護する

エプロン

手・足などの作業動作を妨げずに体幹部への被ばくを防護する

手袋

X線透視画像を使用しながら体内に細い管(カテーテル)を入れて治療する方法では、手術中の術者の手指の被ばくを防ぐ



(監修・協力: 放射線科)

(情報提供)

編集後記

「風に吹かれて、片隅で聴いていたボブ・ディラン、学生街の喫茶店」、落語の三題噺みたいですが、毎年のノーベル賞はさまざまなことを想い出させてくれます。それはさておき、一年の初めは、やはり「一年の計は元旦にあり」が似合いますね。大志を抱き、夢や理想、希望を自由に語り合いたいものです。
(法人本部事務局 広報企画課 板倉)

発行・編集

社会医療法人財団大和会 法人本部事務局
企画部 広報企画課・広報企画委員会
〒207-0014 東京都東大和市南街 2-2-1 Tel.042-567-8307
<http://www.yamatokai.or.jp>